

「徳山ダムの弾力的な運用（試行）」について

揖斐川の河川環境の更なる改善を図るため、徳山ダムからの放流量を増加し、川の流れに変動を与える試みを平成25年度から実施しています。

徳山ダムより4月18日から、毎秒約50m³（最大）程度の増量放流を行い、河川環境の更なる改善を図る試みを実施します。

平成20年の徳山ダム管理移行後、河川維持流量を確保し瀬切れの解消などを図っているところではありますが、さらに徳山ダムからの放流量の増加をすることにより揖斐川の河川環境の更なる改善を図るものです。

なお、徳山ダムからの放流を行うことで河川の水位が一時的に上昇するため、沿川の皆様に看板・チラシでお知らせし安全を呼びかけるとともに、中部電力をはじめ関係機関との連携・協力により実施します。

1. 実施の詳細

期 間：平成29年4月18日（火）～20日（木）

増量放流量：毎秒50m³程度（最大）

水位が上昇する期間（見込み）：18日（火）～21日（金）

調 査：水温、濁度等

※8月及び9月にも徳山ダムの弾力的な運用の試行を実施する予定としています。

※降雨による河川流量の増加があった場合、弾力的な運用の試行が中止となる場合があります。これらについては、徳山ダムのホームページでお知らせします。

徳山ダム HP：<http://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/>

※取材をご希望される場合は、事前に連絡をお願い致します。

2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ
三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）

3. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 中部支社 事業部
ダム事業課長 なりとみ 成富 ひでき 秀樹 TEL (052) 231-7541
国土交通省中部地方整備局 河川部 河川管理課
河川保全専門官 さいき 齊木 まさくに 雅邦 TEL (052) 953-8155